

|          |  |      |    |       |         |
|----------|--|------|----|-------|---------|
| 授業科目     | コミュニケーション・リハビリテーション学Ⅲ  |      |    |       |         |
| 担当者      | 大西環（実務経験者）・平林容子（実務経験者）・大根茂夫（実務経験者）<br>中村靖子（実務経験者）・辻郁（実務経験者）  |      |    |       | （オムニバス） |
| 実務経験者の概要 | 大西環／平林容子／大根茂夫／中村靖子（言語聴覚士として病院などに勤務しコミュニケーション障害及び嚥下障害の患者を担当した）<br>辻郁（作業療法士として病院や保健所で失語症や嚥下障害を有する障害者に介入した） |      |    |       |         |
| 学科名      | 理学療法学専攻  | 学 年  | 3年 | 総単位数  | 1単位     |
|          | 作業療法学専攻  | 開講時期 | 後期 | 選択・必修 | 必修      |

## ■ 内 容

- ・失語症とはどのような言語障害であるかを理解し、コミュニケーションの取り方について学ぶ。大西環／平林容子（実務経験者）
- ・講義のほか、言語障害の方との対話会も実施。大西環／平林容子／大根茂夫／中村靖子（実務経験者）

## ■ 到達目標

- ・失語症が他の言語障害とどのように異なるのか、概略を説明できるようになる。
- ・有効なコミュニケーション方法を知り、自ら工夫しコミュニケーションを図れるようになる。

## ■ 授業計画

- 第1回 失語症の基礎知識 失語症とは 言語障害の特徴と症状 平林容子（実務経験者）
- 第2回 失語症の基礎知識 失語症のタイプ分類 平林容子（実務経験者）
- 第3回 失語症状と失語症検査の概要 大西環（実務経験者）
- 第4回 模擬対話会 大西環、平林容子（実務経験者）
- 第5回 模擬対話会のフィードバックとコミュニケーションの工夫  
対話会の準備について 大西環（実務経験者）
- 第6回 対話会 大西、平林、大根、中村（実務経験者）
- 第7回 対話会 大西、平林、大根、中村（実務経験者）
- 第8回 国家試験対策 中村靖子（実務経験者）

## ■ 評価方法

- 小テスト100%
- 小テストを含む試験時に不正な行為があったと認められた者については、規程に定める第16条を適用し、当該学期の全ての試験を無効とし、失格（留年）とする。

## ■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

- ・授業後は復習を行うこと。
- ・グループでの準備や活動をしっかり行うこと。

## ■ 教科書

書 名：絵でわかる言語障害  
著者名：毛東真知子  
出版社：学研

## ■ 参考図書

## ■ 留意事項

■ 講義受講にあたって

臨床や国家試験に必要な知識です。積極的に取り組んでください。